

償却資産申告書(償却資産課税台帳)記入例

◎太枠内を記入してください。

◎印字内容を記入し、抹消線を引き、余白に正しい内容を記入してください。

12桁又は13桁の番号を右詰めで記入してください。

事業の種類を具体的に記入してください。

豊中市内の事業開始年月を記入してください。

経理を委託している税理士などの氏名と電話番号を記入してください。

住所(又は納税通知書送付先)を記入してください。屋号(店名)があれば記入してください。

氏名又は法人の名称・ふりがなを記入してください。
 ※償却資産を共有されている場合は、所有者全員の連名で申告してください。

前年前に取得した資産で、種類別の取得額の合計額(前年度の申告書の計(二)の欄)のことで。なお、前年度までに申告されている方は、その内容を印字してすでに印字されている数値が異なる場合は訂正してください。

令和6年中に減少した資産の取得価額の合計額を、資産の種類別に記入してください。

令和6年中に取得した資産の取得価額の合計額を、資産の種類別に記入してください。

◇償却資産を所有していない場合 → 「1. 該当資産なし」
 ◇事業所を閉鎖・解散などされた場合 → 「3. 閉鎖・転出」
 ◇事業所を休業などされた場合 → 「4. その他」

受領印		令和7年度		償却資産申告書(償却資産課税台帳)		正		※所有者コード	
大阪府 豊中市長あて		〒560-0021		123456789012		8 短縮耐用年数の承認		123456789	
住所		豊中市本町〇-〇-〇		123456789012		9 増加償却の届出		有・(無)	
又は納税通知書送付先		豊中市製作物所		電子部品製造・販売		10 非課税該当資産		有・(無)	
氏名		豊中 希		昭和62年12月		11 課税標準の特例		有・(無)	
法人にあっては、その名称及び代表者の氏名		希 希		昭和62年12月		12 特別償却又は圧縮記帳		有・(無)	
資産の種類		前年中に取得したもの(イ)		前年中に減少したもの(ロ)		13 税務会計上の償却方法		定率法・定額法	
1 構築物		5,300,000		300,000		① 一括償却		有・(無)	
2 機械及び装置		5,200,000		1,700,000		② 中核償却		有・(無)	
3 船舶				850,000		③			
4 航空機						貸主の名称等		(株)〇〇リース	
5 車両及び運搬具		908,000				16 借入資産		(有・無)	
6 工具器具及び備品		658,000		358,000		17 事業所用家屋の所有区分		自己所有	
7 合計		11,158,000		2,358,000		18 備考(添付書類等)		決算期	
資産の種類		前年中に取得したもの(イ)		前年中に減少したもの(ロ)		15 市(区)町村内における事業所等資産の所在地		15 市(区) 町村内	
1 構築物		7,408,000		1,350,000		16 借入資産		(有・無)	
2 機械及び装置						17 事業所用家屋の所有区分		自己所有	
3 船舶						18 備考(添付書類等)		決算期	
4 航空機						次に該当する方は○を付けて提出してください		1. 該当資産なし	
5 車両及び運搬具						2. 資産の増減なし		2. 年 月)	
6 工具器具及び備品						3. 閉鎖・転出		3. 年 月)	
7 合計						4. その他		4. 年 月)	
1 構築物						※課税標準額(ト)			
2 機械及び装置									
3 船舶									
4 航空機									
5 車両及び運搬具									
6 工具器具及び備品									
7 合計									

◎太枠内を記入して下さい。